

全農機商報

昭和38年8月20日第三種郵便物認可

主な記事	
・主食用米4年連続で生産不足	2面
・労災保険小規模農家も義務化へ	3面
・技能検定試験問題と正解	4-5面
・中古農機フェア実績	8面

第
749
号

第23回福島県中古農機フェア



雨にも負けず
風にも負けず
テントが飛んでも大台達成



福島県中古農機フェアが、今年も郡山駅から車で30分ほどにある大型スーパーマーケット「プラント5」駐車場で、7月17〜18日の2日間にわたり開催された。開催前日の夜中にテント4棟が突風で飛ばされるアクシデントに見舞われたが、最小限の被害で済んだこともあり、今年も売上1億円を突破。これでコロナ禍での縮小開催を除き、10年連続での大台達成となった。

今年は大規模農機が少なく1台当たりの単価が安かったため、成約台数は前年を上回ったものの、成約金額は1億539万円と前年をやや下回った。毎年、開場時間前から長蛇の列ができるほどの盛況ぶりだけに、大台突破を続けるには一定金額以上のタマ確保が鍵を握る。



ヤンマー史上
最大×高速
138馬力 2.10刈取
m/秒*

※YH6135…2.10m/秒、YH7135…1.9m/秒



YANMAR

オートコンバインは新フェーズへ!

最短**2周目***から
オートモードが使用可能に

※ほ場の形状や刈取方法によっては、手動作業が複数回必要になる場合やオートモードがご利用いただけない場合があります。

YH6135,A
YH7135,A
(オートコンバイン)



YH6135
YH7135



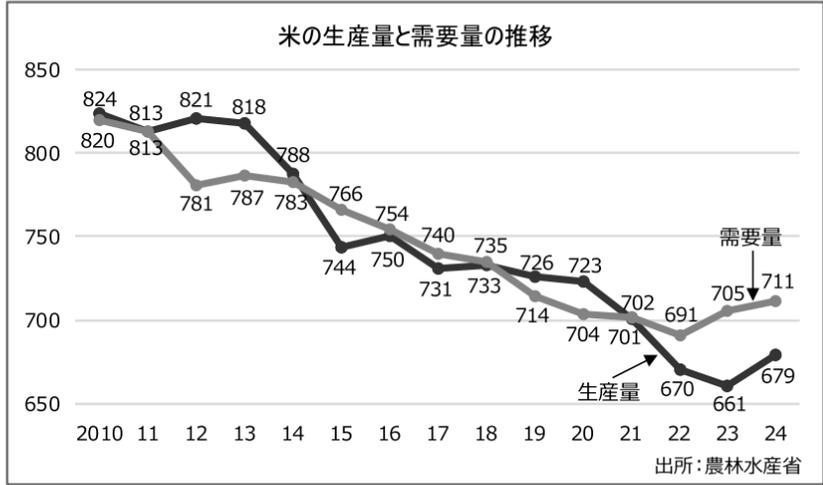
SMARTPILOT
YH6135,A / **YH7135,A** / **YH6135** / **YH7135**

オートコンバイン 6条刈り / 138PS オートコンバイン 7条刈り / 138PS 6条刈り / 138PS 7条刈り / 138PS

24年産米の生産量32万トン不足 農水省推計

価格高騰は生産不足の可能性 流通の目詰まり確認できず

農水省は7月30日、24年産主食用米等の需要量(24年7月から25年6月末)が、当初見通しの67.4万トンから71.1万トンに上振れし、24年産米の生産量実績は67.9万トンだったため、実際には需要に対して生産量が32万トン不足していたことになる。昨夏以降の価格高騰は流通の目詰まりではなく、生産不足が招いた可能性が高い。



▽需要が生産を上回る高騰の一因となったという指摘がある。例年、7月末に開かれる食糧部会では、向こう1年間の主食用米の需要見通しが示されていた。しかし、需要見通しが実際とかけ離れたことが米の品薄や

▽流通業者の在庫量は前年と変わらず、精米の歩留まり悪化もコスト不足の一因か。価格高騰については当初、流通段階での目詰まりが原因ではないかとの指摘があった。しかし、同省が食糧法



農機店が縁もゆかりもない土地で農機店をやれと言われたら、どう思うのだろうか。

「転勤をきっかけに退職を考えたことがある。割合が6割に上った。人材サービス会社のエン・ジャパンの転職サイト「エン転職」のユーザー男女2303人を対象に6月に実施した「転勤に関する実態調査」で明らかとなった。年代別の割合は、全体59%に對し

転勤の考え方

て、20代66%、30代67%、40代以上54%。若い人ほど、転勤への抵抗感が大きい。

転勤で退職を考慮する理由は「転勤してまで仕事を続けたいとは思わない」「子供の転校、転園はさせたくない」「家族との時間が大事なので、単身赴任は考えられない」など。この他、「地方であれば退職を検討する」「転居を伴わないなど、生活環境を変えずに済むのであれば転勤する」という回答もあった。

また、転勤経験がある職についているのは、転勤前職の企業に就いておいて、転勤が嫌で辞めるといふのはある調査では、仕事を

25年産水田作物の作付意向 (6月末時点) (単位:万ha)

	25年産意向	前年比	
		面積	率
飼料用米	4.92	▲4.95	▲51.2%
加工用米	4.37	▲0.65	▲12.9%
米粉用米	0.37	▲0.26	▲41.3%
新市場開拓用米	0.94	▲0.18	▲16.1%
WCS用稲	4.98	▲0.67	▲11.8%
麦	9.58	▲0.73	▲7.1%
大豆	7.58	▲0.86	▲10.2%
主食用米	136.3	10.4	8.2%

(出所:農林水産省)

25年産飼料用米 半減見通し 主食用転換でピーク時の3分の1に

農水省が7月18日に公表した2025年産の水田作物の作付意向調査(6月末時点)によると、飼料用米の作付面積が4.9万haとなり、前年産から半減する見通しであることがわかった。価格が上昇している主食用米への転換が進んだことが要因。

飼料用米については一般品種の助成単価を24年産から段階的に引き下げていることもあり、22年産の14.2万haから減らす見通し。特に、24年産で上位5県だった栃木県、茨城県、宮城県、福島県、千葉県はすべて半分以上の作付面積となる。この他、主食用米以外の米では加工用米が前年比13%減、米粉用米が同41%減、新市場開拓用米(輸出用米)が16%減だった。

「自分や周囲が熱中症になつた人」は6割

農作業と熱中症に関する実態調査 J A全青協

全国農協青年組織協議会(J A全青協)は、今年3~4月に、全国の若手青年農業従事者90人を対象に「農作業と熱中症に関する実態調査」を行った。それによると、農作業中もしくは農作業後に自分もしくは周りの人が熱中症に罹ったことがある人が6割いたことがわかった。

6月と7月の平均気温は過去最高記録を更新し、8月には群馬県伊勢崎市で国内観測史上1位の41.8℃を記録するなど、最高気温が40度に達した地点がいくつも出ている。命に関わる危険な暑さが続いているが、気象庁は、9月も歴代2位と予想している。収穫期で多忙な時期となるが、引き続き熱中症に注意しよう。

9月も高温予報・引き続き熱中症に注意しよう

随契米2万9000トンキャンセル 納期遅延で 農水省

小泉農水大臣は8月5日、随契契約による政府備蓄米について、放出量の1割に当たる約2万9000トンのキャンセルが出ていることを明らかにした。物流や精米の遅れなどで備蓄米が届かない事業者が、8月中旬に販売できないと判断したため。政府は備蓄米の販売期限を8月末までとしている。

労災保険 小規模農家も加入義務化へ

死亡事故増加を受け 厚労省有識者会議

厚生労働省の有識者会議は7月29日、従業員を雇用する農業経営体について、従業員数に関係なく労災保険への加入義務化を検討するよう提言をまとめた。法改正されれば、現在は任意である従業員4人以下の経営体も加入が義務となる。提言の背景には、農業の死亡事故が産業別で突出して多いことや、熱中症による死亡者が増加していることがある。

1947年に誕生した労働者災害補償保険（略称、労災保険）は、業務上の事由又は通勤による労働者の負傷、疾病、障害、死亡等に対して迅速かつ公正な保護をするため、必要な保険給付を行い、併せて労働者の社会復帰の促進や遺族の援護を図る制度。雇用主が保険料を全額負担し、従業員が労働災害に遭った場合、従業員は治療費や休業手当が補償される。

▽未加入の場合は雇用主が全額負担／支払い能力次第では従業員が十分な補償受けられず、労災保険は、労働者を一人でも雇用する事業主に対して原則、個人か法人かを問わず加入を義務としている。しかし、農業では現状、従業員4人以下の経営体の加入を任意としているため、14万ともいわれる個人経営体の労働災害をカバーできない状況が続いている。

未加入の経営体で労働災害が発生した場合は、雇用主が医療費などを全額負担すること

▽農業の死亡事故数は増加傾向・全産業で突出して多い

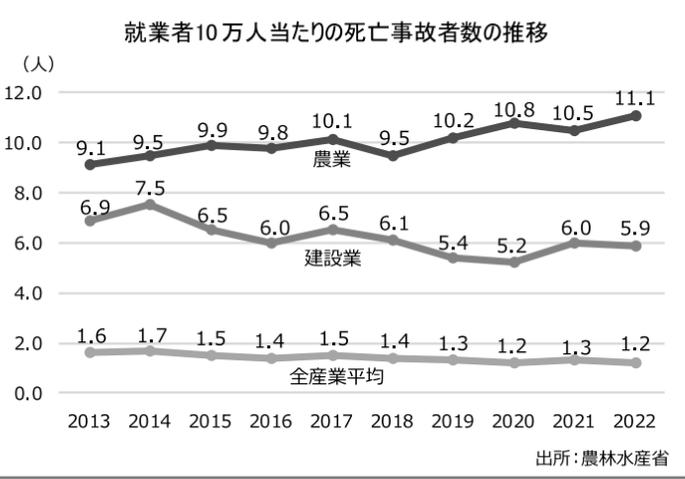
今回の提言は、死亡事故が増加傾向にあることが大きな理由だ。農業の死亡事故数は、従事者数の大幅減により数こそ減っているが、一人当たりの死亡確率は増加傾向にある。2022年の10万人当たりの死亡事故者

数に産業界にみると、農業は11・1人。これは死亡事故が多いとされる建設業5・9人の約2倍、全産業平均1・2人の9倍に上る。また、過去10年の推移をみても、農業だけが増加傾向にある。

死亡事故の8割は65歳以上だが、死傷事故は農作業経験3年以下の従事者が過半を占める。作業別では転落転倒などの「農機事故」が7割近くで、「熱中症」が1割強。一人作業になる機会が多く、また、作業環境を整えにくい小規模農家は、事故が発生する可能性

▽義務化には雇用主の負担軽減が必須

労災保険制度の見直しは、1969年の暫定任意適用事業開始以来半世紀ぶりとなるが、加入が義務化されれば、雇用主には保険金や事務手続きの負担が生じる。物価高や異常気象で収益確保が難しい小規模農家にとって、今以上の支出増は厳しいものがある。加入義務化と併せて、雇用主の負担軽減対策の導入も求められる。



農業における公的保険への経営形態別加入要件

保険種類	法人経営体	個人経営体	
		従業員5人以上	従業員4人以下
労災保険	従業員1人から強制適用	強制適用	任意加入
雇用保険	従業員1人から強制適用	強制適用	任意加入
健康保険	強制適用	任意加入	任意加入
厚生年金保険	強制適用	任意加入	任意加入

厚労省有識者会議が加入義務化の検討を提言

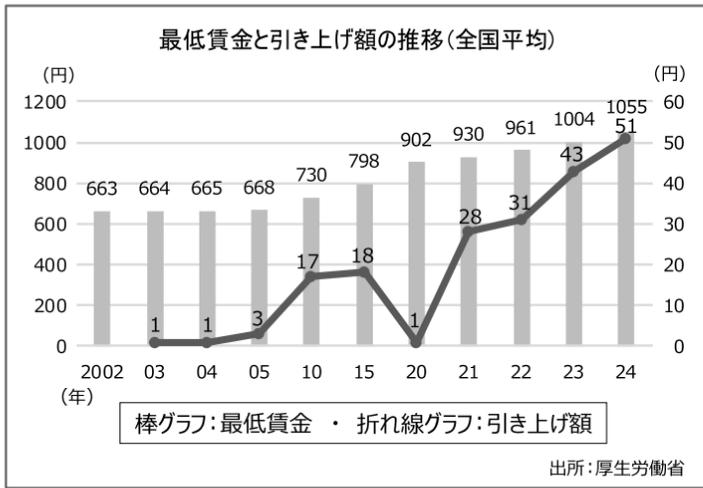
全国平均1118円／全都道府県で1000円超え 2025年度最低賃金

2025年度の最低賃金について、厚生労働相の諮問機関である中央最低賃金審議会は8月4日、7回目の小委員会を開催し、改定

額の目安を決定した。目安通りに改定されれば、全国平均（加重平均）は引き上げ幅63円（6・0％）、最低賃金1118円となり、

上げ幅・時給ともに最低賃金を時給換算で示す02年度以降で過去最大となる。

また、全都道府県が最低賃金を目安通り63



最低賃金を巡る審議が7回に及ぶのは44年振りとなる異例の事態。労働者側は物価高が続いているとして大幅な引き上げを求めているのに対し、企業側は過度な引き上げは中小企業の経営に打撃を与え、慎重な姿勢を示していること

で、結論が出ない状況が続いていた。

今後は全都道府県ごとに開かれる地方審議会での新たな最低賃金を決定し、10月以降、順次適用される。

円引き上げた場合、最も低い秋田県など現在900円台の31の県を含めて、すべての都道府県の最低賃金が1000円を超えることになる。

食と農と大地のソリューションカンパニー ISEKI



ISEKI FM series

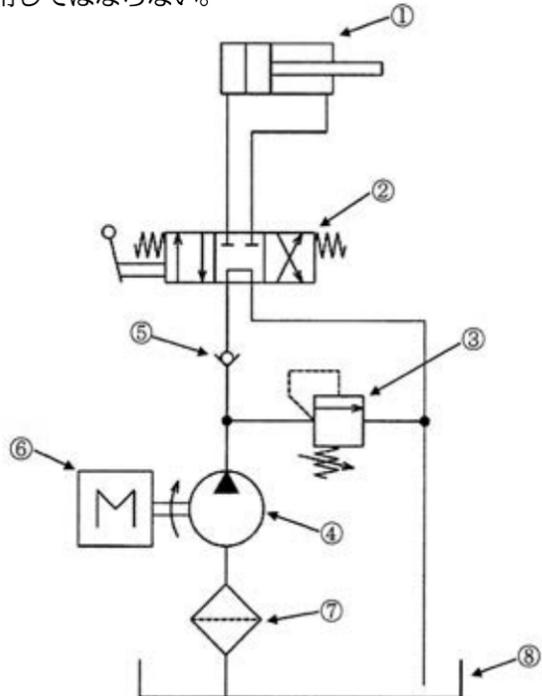
- FM468 (4条刈68PS)
- FM475 (4条刈74.8PS)
- FM575 (5条刈74.8PS)

求めたものは次世代の
居住性 操作性 メンテナンス性



ISEKI 井関農機株式会社

問題2 下図は、トラクタの油圧回路図の一部である。図中の①～⑧に該当する油圧図記号の名称を、下記の【語群】からそれぞれ一つずつ選び、解答欄に記号で答えなさい。ただし、同一記号を重複して使用してはならない。



【語群】

記号	名称
ア	絞り弁
イ	フィルタ
ウ	チェック弁
エ	油圧ポンプ
オ	エンジン
カ	リリーフ弁
キ	複動形油圧シリンダ
ク	単動形油圧シリンダ
ケ	3ポート4位置方向制御弁
コ	4ポート3位置方向制御弁
サ	タンク
シ	電動モータ

問題3 次の①～⑥は、トラクタの電装品の故障内容とその点検結果である。①～⑥の故障原因として考えられるものを下記の【語群(1)】から、また、その整備方法として考えられるものを下記の【語群(2)】からそれぞれ一つずつ選び、解答欄に記号で答えなさい。ただし、【語群(1)】と【語群(2)】のそれぞれにおいて、同一記号を重複して使用してはならない。

故障内容	点検結果
① ホーンが鳴らない。	・ヒューズ、配線、バッテリー電圧は正常 ・ホーンスイッチは正常 ・ホーンリレーは正常
② グロープラグが発熱しない。	・バッテリー電圧は正常 ・グロープラグ抵抗値は正常 ・配線、グローリレーは正常
③ 充電警告灯が点灯する。	・オルタネータ、レギュレータは正常 ・メインスイッチは正常 ・配線は正常
④ 燃料計「E」位置が動かない。	・燃料は満量 ・燃料計(メータ)は正常 ・配線は正常
⑤ 方向指示器のインジケータの点滅回数が増えた。	・フラッシュユニットは正常 ・配線は正常
⑥ エンジン潤滑油圧警告灯が点灯する。	・エンジンオイル量は規定量 ・配線を外してもメインスイッチオンになると点灯

【語群(1)】

記号	故障原因
ア	グローリレーの接点の不良
イ	ホーンコイルの焼損又は内部接点の接触不良
ウ	ファンベルトの張り過ぎ
エ	ファンベルトのゆるみ
オ	燃料センサのフロートが脱落
カ	燃料計指針の引っ掛かり
キ	フラッシュの電球の不良(電球が切れている)
ク	方向指示器スイッチの接触不良
ケ	オイルスイッチ内部接点の不良
コ	オイルスイッチ配線の断線
サ	オイルスイッチ配線のショート
シ	メインスイッチ内部の接触不良

【語群(2)】

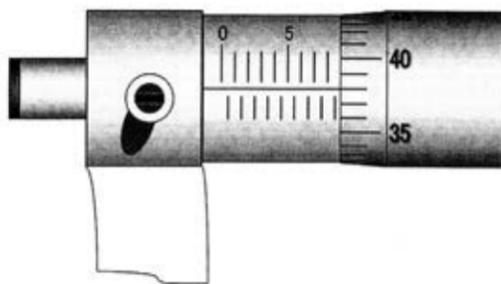
記号	整備方法
A	バッテリーの充電
B	ホーンの交換
C	ファンベルトをゆるめる
D	ファンベルトを張る
E	燃料センサの交換
F	燃料計の交換
G	フラッシュユニットの交換
H	フラッシュの電球の交換
I	オイルスイッチの交換
J	オイルスイッチ配線の修復
K	メインスイッチの交換
L	グロープラグの交換

問題4 測定器による各測定について、次の各設問に答えなさい。

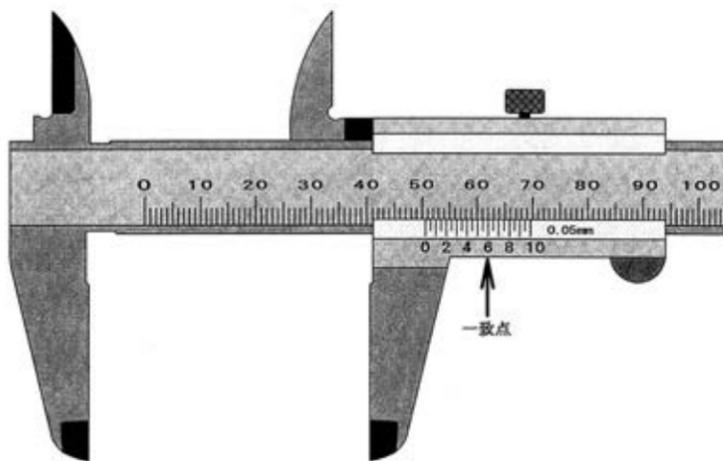
設問1 下図は、クランクシャフトの中央部の「振れ」をダイヤルゲージで測定したときの針の動いた範囲を示したものである。クランクシャフトの「曲がり」の大きさを解答欄に数値で答えなさい。



設問2 下図は、外側マイクロメータによる測定結果(最小目盛0.01mm)を示したものである。測定結果を解答欄に数値で答えなさい。



設問3 下図は、ノギスによる測定結果(最小読取値0.05mm)を示したものである。測定結果を解答欄に数値で答えなさい。



令和6年度(後期)技能検定実技試験正解
農業機械整備/農業機械整備作業【2級】

問題番号	正解							
1	設問1							
	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	ケ	ク	コ	キ	イ	ア	エ	カ
	設問2							
2	①	②						
	ク	カ						
3	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧
	【語群(1)】	イ	シ	エ	オ	キ	サ	
	【語群(2)】	B	K	D	E	H	J	
4	設問1		設問2			設問3		
	0.24mm		8.88mm			50.60mm		
	※設問3は、50.6mmでも可。							

令和6年度技能検定

2級 農業機械整備(農業機械整備作業) 実技試験(計画立案等作業試験)問題

中央職業能力開発協会

職業能力開発促進法に基づく令和6年度の農業機械整備技能検定学科試験が2月2日に実施されました。今後の参考に資するため、中央職業能力開発協会の許諾を得て、2級実技試験問題を掲載します。

〔無断転載複製禁止〕試験時間は1時間。

検定制度概要:『技能検定は「働く人々の有する技能を一定の基準により検定し、国として証明する国家検定制度」です。技能検定の合格者には合格証書が公布され、合格者は技能士と称することができます』

問題1 図1の電池点火装置及び図2のTCI式点火装置は、ガソリンエンジンの点火装置の方式の例である。次の各設問に答えなさい。

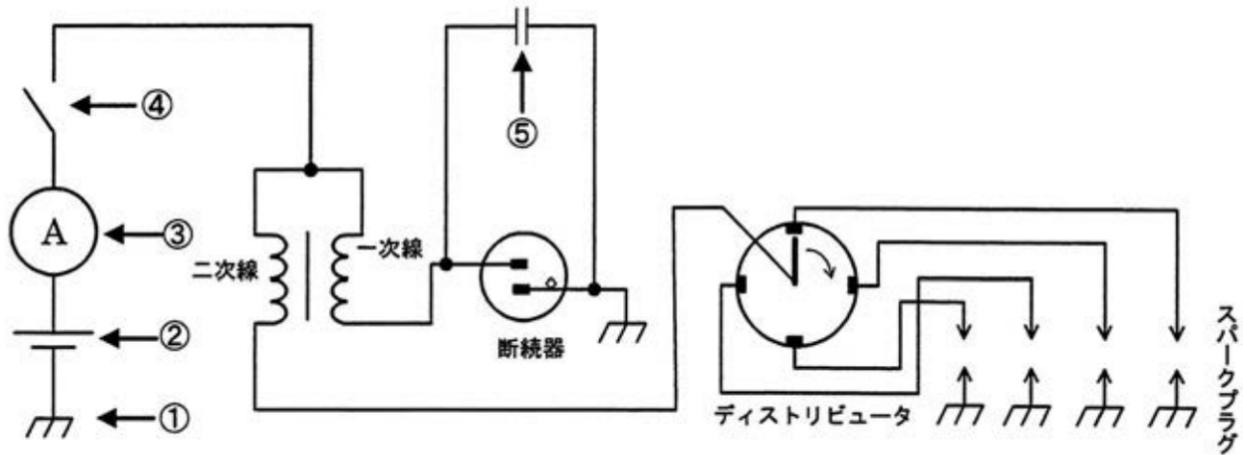


図1 電池点火装置

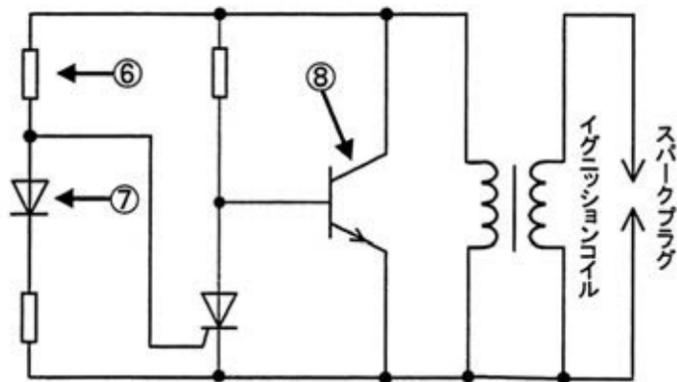


図2 TCI式点火装置

設問1 図1及び図2中の①～⑧に該当する電気用図記号の名称を、下記の【語群】からそれぞれ一つずつ選び、解答欄に記号で答えなさい。ただし、同一記号を重複して使用してはならない。

【語群】

記号	名称
ア	抵抗器
イ	コンデンサ
ウ	インダクタ
エ	半導体ダイオード
オ	サイリスタ
カ	トランジスタ
キ	接点
ク	バッテリー
ケ	フレーム接続
コ	電流計
サ	電圧計
シ	ヒューズ

設問2 文中の①～②に該当する電気用図記号の名称を、下記の【語群】からそれぞれ一つずつ選び、解答欄に記号で答えなさい。ただし、同一記号を重複して使用してはならない。

コイルに電流を流すには、TCI式では回転するマグネットを用い、電池点火装置では(①)を用いる。また、TCI式において図1の電池点火装置の断続器接点に相応するものは、(②)である。

【語群】

記号	名称
ア	抵抗器
イ	コンデンサ
ウ	インダクタ
エ	半導体ダイオード
オ	サイリスタ
カ	トランジスタ
キ	接点
ク	バッテリー
ケ	フレーム接続
コ	電流計
サ	電圧計
シ	ヒューズ

購買情報

ケイエチバイ

ケイエチバイ クロスラムカバーキャンペーン

《開催期間》2025年8月21日～10月20日ご注文分
通常価格の7～8%引き



■対象商品

品名	サイズ
コンバインカバー	H型・2条S型・2条L型・3条S型・3条M型 3/4条型・4条L型・5/6条S型・5/6条L型
乗用田植機カバー	4条型・5条型・6条型・8条型

- ◇ 1枚から出荷可能。
但し、梱包未滿は送料1,800円(税抜)
- ◇ コンバインカバーはオレンジかブルーを選択
(ブルーは受注生産)
- ◇ 乗用田植機カバーの色はナチュラルのみ

ヤマト自動車

今月の推し! 2025 8月

3つのモード切替 **ドライバー ↔ ドリル ↔ ハンマー**

耐久性の高いブラシレスモーター
高速・低速スピード切替付き

10.8V リチウムイオンバッテリー
バッテリー 2個付き

付属品
専用充電器、バッテリー×2個、SHIMANO オリジナル キャンパスバッグ

仕様
チャック能力: 0.8~10mm
回転速度: (高速) 0~1,800min⁻¹
(低速) 0~450min⁻¹
リチウムイオンバッテリー: 10.8V・2.0Ah
充電時間: 約90分(満充電)
*サイズ: 長さ153×幅63×高さ189mm
*質量: 1.05kg

SI-500D コードレスドライバードリル

過去シリーズ最大 **2.0N・mから 3.0N・m にパワーアップ**

**早締めは電動モーターで、
本締めは手動のドライバー感覚で作業可能**

VESSEL 220USBC 電ドラボールII 本体のみ

日本製 落下防止コード 取り外し可能 高輝度 LED

6.35mm 147mm 0-45mm

スライドスイッチ 操作しやすいスイッチ形状

充電ランプ

木工下穴あけで止まりにくい、
ロングビットでも力がしりとり伝わる

バッテリー	Li-Ion 3.7V 800mAh
入力 (MAX)	5V 1A
無負荷回転数	280rpm
最大トルク (電動)	3.0N・m
最大トルク (手動)	12N・m
充電時間	約90分
連続使用時間	約40分(無負荷時)
充電方式	USB Type-C
質量 (本体のみ)	170g

220USBC-1 ビット1本付属
220USBC-5 ビット5本付属

denDen **スプレー式コンプレッサオイル**

Oリングやジョイント部へ塗布することで、
潤滑性・密着性が高まり腐食防止

PAG ベルト駆動コンプレッサ専用
ND-OIL8 兼用 ND-OIL12

防錆・潤滑添加剤入り
CO-PAG40S-YF / CO-POE40S-YF
スプレー式コンプレッサオイル
容量: 40ml (LPG: 50ml)

POE 電動コンプレッサ専用
ND-OIL11 兼用 ND-OIL14

denDen **エアコンシステム性能復活剤**

冷却能力の復活 コンデンサー・エバポレーターの熱交換効率の改善
コンプレッサの延命効果と騒音の低減

清剤を注入するには専用ジョイントが必要です。お持ちください。

低圧ケミカルジョイント
R134a
R1234yf

CC-CF6S 内容量: 6.6ml (5.7g)
クールフラッシュセット

洗車後の水滴飛ばしや埃飛ばしなどに最適

最大風速 **60m/s** (ブーストモード)

従来品より風量と使用時間がアップ
USB 充電式小型ブロー

ストラップホール付きで高所作業にも対応

GENTOS. HYT-SL 小型ブロー 疾風

洗車時などの水滴に

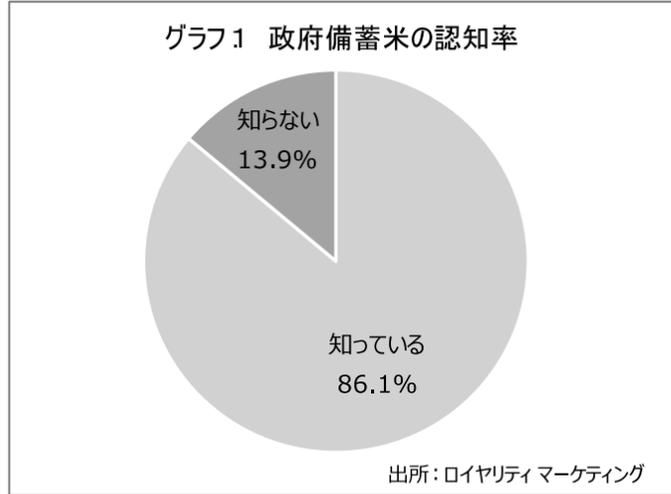
風量インジケータ搭載

風力	弱	中	強	ブースト*sPL
回転数	30,000rpm	50,000rpm	70,000rpm	120,000rpm
風速	25m/s	35m/s	43m/s	60m/s
使用可能時間	120分	60分	30分	10分
使用電池	リチウムイオン充電電池 7.4V 2,500mAh 18.5Wh内蔵			
充電時間	2時間			
電池寿命	充電約500回			
本体サイズ	W43×D81×H138mm			
本体質量	275g			
付属品	ブローヘッド、シリコンノズル、ストラップ、USB Type-Cケーブル			

「政府備蓄米に関する1都3県在住者調査」

Pontaリサーチ調べ

▼備蓄米目撃率は3割強／購入割合は1割
▼購入者の大半は味や品質に不満なし

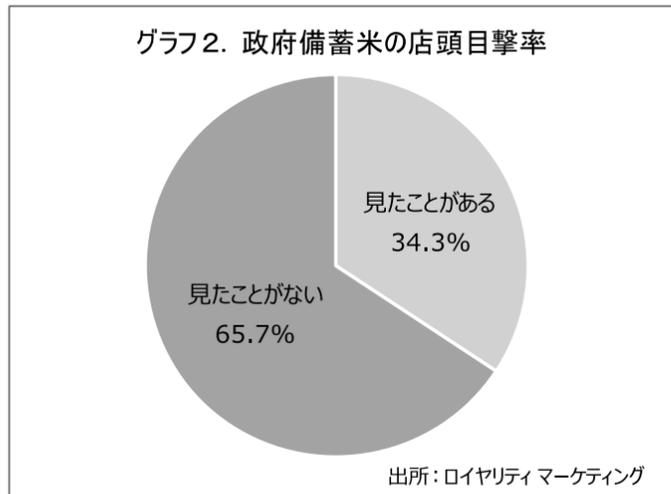


共通ポイントサービス「Ponta(ポインタ)」を運営する株式会社ロイヤリティマーケティングが、1都3県の在住者を対象に「政府備蓄米に関する調査」を行った。それによると、備蓄米を実際に購入した人は1割程度しかいないことがわかった。また、銘柄や備蓄米など安さ重視の人が5割を超えた。

▼政府備蓄米の認知率は86.1%も目撃率は3割強にとどまる(グラフ1・2・3)

政府備蓄米の一般販売について「知っている」と回答した人は8割を超え、認知率は高かった。しかし、実際に店頭で販売されているのを見たことがあると答えた人は34%にとどまった。

また、5キロ2000円前後という価格設定については、半数近くが「妥当だと思う」と回答した。



実際に購入した割合は僅か1割強で、「購入するつもりはない」が5割弱と約半数を占めた。

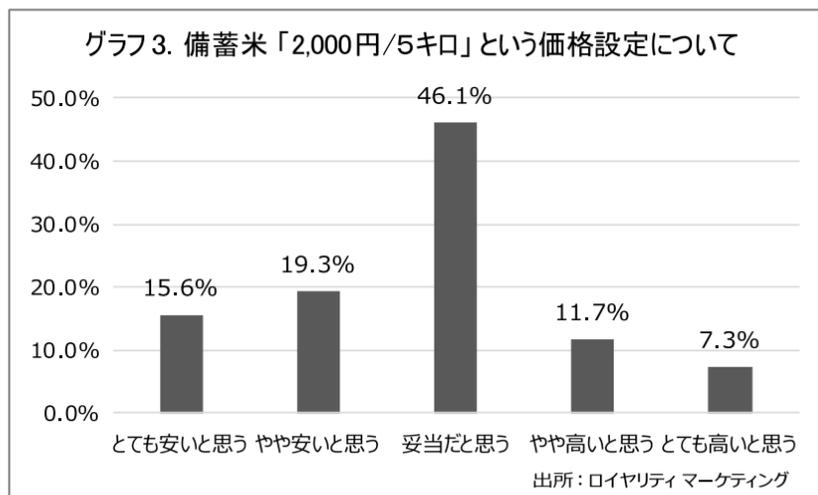
購入場所は「スーパー」64.6%、「通販サイト」33.1%、「コンビニ」9.4%などで、購入量は「5キロ」が67.7%と最も多かった。

味や品質については半数近くが「普通」との回答で、「とても満足」と「やや満足」との回答が合わせて4割だった。一方、不満を感じた人は1割未満にとどまった。

▼今後の購入意向は「前向き」と「後ろ向き」が半々(グラフ6)

今後、政府備蓄米の販売が続いた場合の購入意向は、「ぜひ購入したい」と「機会があれば購入したい」が合わせて5割弱。対して、「あまり購入意向はない」と「購入するつもりはない」が合わせて5割強とほぼ同じ割合だった。

購入を迷う理由としては、「品質(味・産地など)」が47.2%と最も多く、次いで「精米日や鮮度」(27.4%)、「備蓄米としての期限や保存方法」(27.2%)が挙げられた。



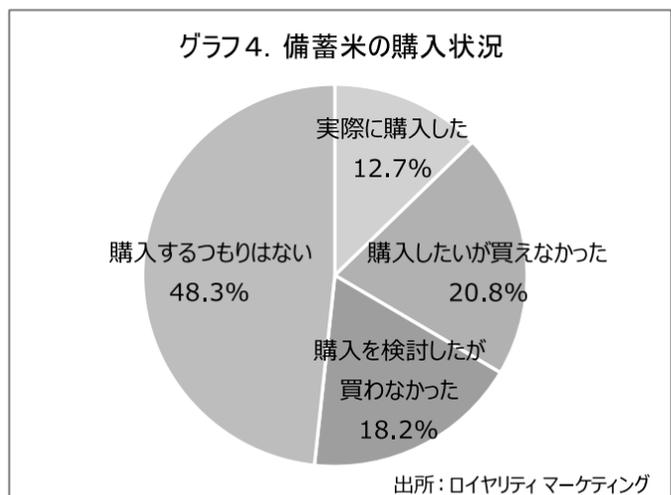
▼備蓄米と銘柄米の選択意向は「特にこだわりはない」が3割弱(グラフ7)

備蓄米のほうが安くても銘柄米を選びたいか聞いたところ、最多は「特にこだわりはない」で29%。次いで、「安ければ備蓄米でも構わない(価格重視)」が26%、「できるだけ銘柄米を選びたい」が44.1%、「安ければ古米や古古米でも気にしない」が35.7%だった。

リクルートが6月に全国7700人を対象に行った同様の調査では、「備蓄米に抵抗がない」が44.1%、「安ければ古米や古古米でも気にしない」が35.7%だった。

▼備蓄米と銘柄米の選択意向は「特にこだわりはない」が3割弱(グラフ7)

備蓄米のほうが安くても銘柄米を選びたいか聞いたところ、最多は「特にこだわりはない」で29%。次いで、「安ければ備蓄米でも構わない(価格重視)」が26%、「できるだけ銘柄米を選びたい」が44.1%、「安ければ古米や古古米でも気にしない」が35.7%だった。



両調査結果からは、産地や品質にこだわりを持つ消費者が一定数いるものの、全体的には4割ほどの消費者は米に特別なこだわりを持っていないことがうかがえる。ただ、リクルート調査によると、輸入米の購入に対しては45%が抵抗を感じる」と回答した。

▼調査概要

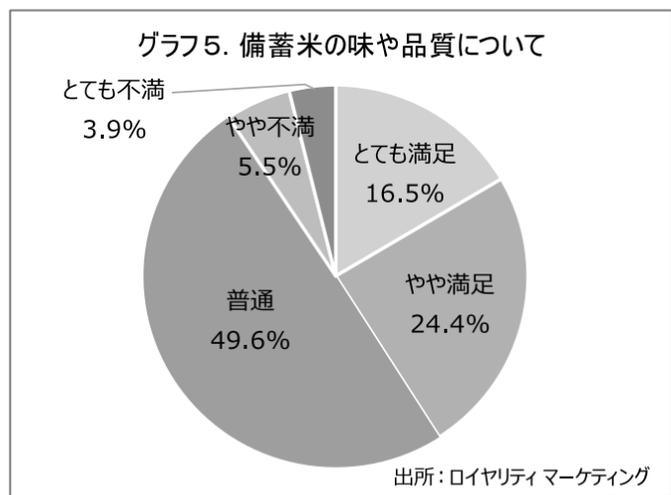
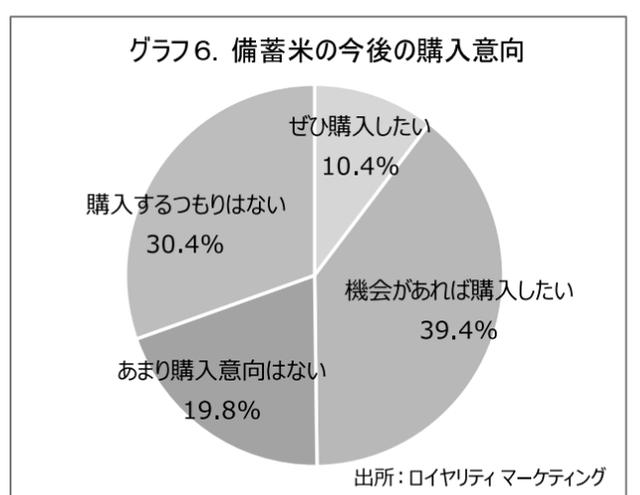
調査実施者 共通ポイントサービス「Ponta(ポインタ)」を運営する株式会社ロイヤリティマーケティングとTOKYO FM「馬淵・渡辺の#ビジトピ」との共同実施

調査方法 インターネット調査

調査期間 2025年7月1日～7月3日

調査対象 1都3県(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)在住20～60代の男女

Pontaリサーチ会員登録者 有効回答数 1000名(性年代別に各100サンプル回収)



▼調査概要

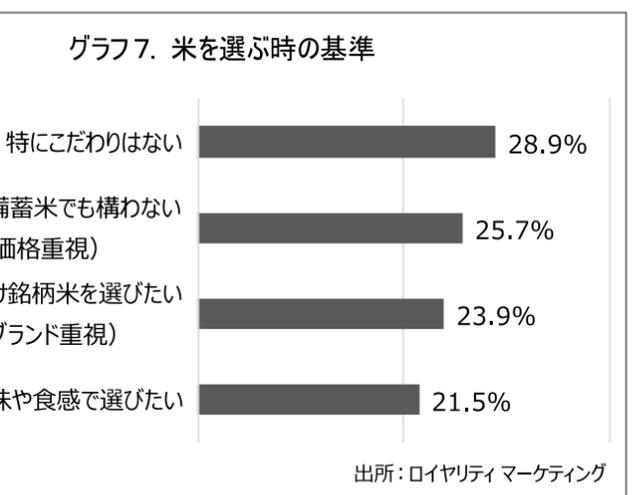
調査実施者 共通ポイントサービス「Ponta(ポインタ)」を運営する株式会社ロイヤリティマーケティングとTOKYO FM「馬淵・渡辺の#ビジトピ」との共同実施

調査方法 インターネット調査

調査期間 2025年7月1日～7月3日

調査対象 1都3県(東京都・埼玉県・千葉県・神奈川県)在住20～60代の男女

Pontaリサーチ会員登録者 有効回答数 1000名(性年代別に各100サンプル回収)



2025年中古農機フェア実績(兵庫・広島・福島)

2025年実績

	兵庫県(7/11-12開催)			広島県(7/11開催)			福島県(7/17-18開催)		
	出展台数	成約台数	成約率	出展台数	成約台数	成約率	出展台数	成約台数	成約率
トラクタ	44	31	70.5%	12	7	58.3%	37	29	78.4%
コンバイン	26	18	69.2%	21	10	47.6%	14	13	92.9%
田植機	42	28	66.7%	8	3	37.5%	24	14	58.3%
管理機・作業機等	119	57	47.9%	16	12	75.0%	163	112	68.7%
ハーベスタ・バインダ	0	0	-	4	3	75.0%	0	0	-
運搬車	0	0	-	6	2	33.3%	14	6	42.9%
その他(建機等)	127	68	53.5%	27	13	48.1%	140	90	64.3%
合計	358	202	56.4%	94	50	53.2%	392	264	67.3%

出展金額/成約金額/前年比	¥164,254,500	¥93,264,020	105.1%	¥68,480,000	¥30,150,000	89.3%	¥204,334,356	¥105,391,335	97.4%
---------------	--------------	-------------	--------	-------------	-------------	-------	--------------	--------------	-------

過去2年間の実績

		兵庫県			広島県			福島県		
		出展台数	成約台数	成約率	出展台数	成約台数	成約率	出展台数	成約台数	成約率
トラクタ	2024	49	32	65.3%	28	9	32.1%	41	33	77.1%
	2023	48	32	66.7%	20	8	40.0%	47	37	77.1%
コンバイン	2024	45	22	48.9%	23	10	43.5%	23	12	42.1%
	2023	41	25	61.0%	29	10	34.5%	21	13	42.1%
田植機	2024	51	35	68.6%	12	7	58.3%	33	16	44.2%
	2023	56	25	44.6%	20	7	35.0%	26	21	44.2%
管理機・作業機等	2024	10	54	52.9%	13	9	69.2%	56	45	88.9%
	2023	95	58	61.1%	18	7	38.9%	51	29	88.9%
ハーベスタ バインダ	2024	0	0	-	2	2	100.0%	6	1	66.7%
	2023	0	0	-	7	5	71.4%	6	2	66.7%
運搬車	2024	0	0	-	1	1	100.0%	5	5	50.0%
	2023	0	0	-	2	2	100.0%	6	4	50.0%
その他 (建設機械等)	2024	111	42	37.8%	27	14	51.9%	203	124	68.3%
	2023	108	50	46.3%	27	12	44.4%	222	127	68.3%
合計	2024	358	185	51.7%	106	52	49.1%	367	236	64.3%
	2023	348	190	54.6%	123	51	41.5%	379	233	61.5%

成約金額・前年比	2024	¥88,712,300	103.2%	¥33,780,000	123.9%	¥108,256,020	82.1%
	2023	¥85,940,820	155.1%	¥27,270,000	92.1%	¥131,902,800	130.3%



いつでもどこからでもご参加いただけるバーチャル展示会

クボタの「農フェス!」開催中

開催期間 2025年6月2日(月)~9月30日(火)

今まで知らなかった商品に出会うことができる「農フェス! 2025 夏秋」。おすすめの商品情報をはじめ、期間限定のグッズショップやプレゼントキャンペーンなど気になるコンテンツが盛りだくさんです。この機会にぜひお楽しみください!

新商品コーナー

クボタの2025年新商品を一挙ご紹介!

グッズショップ

期間限定グッズショップがオープン!

作物別商品コーナー

栽培する作物にあったおすすめの商品に出会える!

GSコーナー

クボタのGSシリーズで「まっすぐ」。プレゼントキャンペーンも実施中!

トピックス

クボタの気になる商品の取材記事や新たな取り組みなどをご紹介します!

詳しくはこちらのQRコードから



※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

主催：株式会社クボタ